



自主防災組織をつくろう又は変更(見直)しよう

◆ 自主防災組織とは

自主防災組織とは、住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて結成される組織のことをいいます。

自主防災組織は、地域（区単位や複数区）単位で組織されるもので地震や風水害などの災害が発生したとき、防災活動を行います。



◆ 自主防災活動の必要性

私たちの周りでは、台風や大雨による被害がたびたび発生しています。

大規模な災害が発生した場合、市では防災関係機関と綿密な連携をとり合い、全力をあげて防災活動に取り組みますが、道路の寸断、建物の倒壊、断水、停電、火災など同時多発的に発生すると、防災関係機関だけの活動では十分な対応が取れないことが予測されます。

◆ 真長田地域での取り組みについて

美東地域では数年前に自主防災組織の充実について町より要請があり、多くの区では、「自主防災組織」が結成されておりますが、この間、組織の活動や役員の改定などがなされていない状況が見受けられます。

しかし、昨今の異常気象による風水害や各地で起きている大地震はいつ私たちの地域で起きてもおかしくない状況にある事から、自主防災組織の結成（又は見直し）をしていただきたいと思えます。

真長田まちづくり振興会では、令和6年度コミュニティ助成事業（一般社団法人自治総合センター社会貢献広報事業）を活用した防災対策備品約210万円分を購入する計画としており、これらを有効に活用するためにも是非、区ごと（又複数区）ごとの取組をお願いします。

また、組織を結成することにより、市から助成を受けることもできます。（詳しくは市のホームページをご覧ください）



◆ 次の防災に関する活動項目について1つでも該当すれば自主防災組織と認定されます。

NO	防災に関する活動項目
1	自主防災組織としての規約を制定している
2	区（又は自治会）規約に防災に関する組織等を規定している
3	<p>自ら消防活動をおこなっている（※ア～ケに1つでも該当すれば可）</p> <p>ア 防災訓練、避難訓練、消防防災に関するビデオ上映会等の実施</p> <p>イ 会合などで消防防災に関する呼びかけ、注意を実施</p> <p>ウ 消防防災に関する勉強会を実施 エ 夜回りの実施</p> <p>オ 防災巡視、防災点検の実施 カ 防災マップ、防災新聞等の作成・配布</p> <p>キ 緊急連絡網や情報伝達網の整備（自治会又は区名簿が転用出来れば可）</p> <p>ク 防防災用の資機材を保有（以下の資材をある程度保有していれば可）</p> <p>○ヘルメット ○毛布、軍手、タオル、古着、消火器 ○緊急医薬品 ○非常用食品 ○乾電池式メガホン ○懐中電灯、強カライト ○ロープ ○担架 ○テント ○ハンマー、バール、斧、スコップなどの作業用具 ○携帯ラジオ、はしご、自家発電装置 ○防水シート ○炊事用具等</p> <p>ケ 炊き出し等、災害発生時の体制整備等</p>
4	<p>消防防災活動に参加している（※ア～イに1つでも該当すれば可）</p> <p>ア 県、市、消防組織等の行う防災研修会や防災訓練等への参加</p> <p>イ 消防機関の行う予防活動（署員による戸別訪問など）や福祉活動（民生委員等による戸別訪問）などへの同行等</p>

＝真長田まちづくり振興会＝